



目次

会長の言葉	浅野 昭(12期)	1	インカレを走って	大嶋 拓実(31期)	11
幹事長の言葉	北村 伸介(25期)	2	インカレ観戦記	坪居 大介(24期)	13
前幹事長の言葉	坪居 大介(24期)	3	近況報告	松井 弘毅(26期)	17
部長の言葉	長坂 侑亮(33期)	5	近況報告	近藤 友洋(28期)	19
前部長の言葉	鈴木 聖唯(32期)	6	近況報告	御崎 智之(29期)	21
コーチの言葉	大嶋 拓実(31期)	6	つばめ会活動実績	坪居 大介(24期)	22
前コーチの言葉	田村 蓉子(30期)	7	2010-2011 会計報告	糸永 幸平(26期)	23
インカレを走って	山本 剛史(32期)	8	ML・ホームページについて	古谷 嵩(29期)	24
インカレを走って	曾原 直也(32期)	10	編集後記	古谷 嵩(29期)	24

会長の言葉

12期 浅野 昭

すこしだけ発行間隔の空いた Slope30 号を発行いたします。先号は東日本大震災の直後であり、一日一日の生活そのものが大変だった頃でした。あれから 1 年が経ちましたが、元通りに戻ったものとそうでないものが入り混ざった状況は続いています。そしてこの状況はこれから先も当分続くことになりそうです。改めて、被災されたみなさま方に心よりお見舞い申し上げます。

そんな中、東工大 OLT は 2012 年 3 月に滋賀県で行なわれたインカレ団体戦男子選手権クラスで見事 6 位入賞を果たしました。2009 年以来 3 年ぶり 4 回目の入賞です。一昨年、昨年は 7 位でしたから、順位が 1 つ上になっただけですが、この 1 つの順位の差がどれだけ大きいかは、これを読んでいるみなさまには重々ご承知のことだと思います。山本・曾原・大嶋 3 選手はもちろんのこと、OLT の全部員、コーチ、その他サポートしていただいたすべてのみなさんの努力が実を結んだ結果です。本当におめでとうございます。

わたしはよく、つばめ会総会などでのあいさつで「継続することの大切さ」を話すことが多いですが、実際には、ものごとを続けることはとても大変なことです。わたし自身、中学で OLT に出会ってから、大学受験や修論、そして病気などの理由から離れた時期がたびたび訪れ、現在は育児休業のため、これまでで最も長い休止期間になっています。そんな中、OLT の活躍のニュースを聞くと、自分自身は何もしていないのに、なぜだかとてもうれしく感じます。そして自分もがんばろうと思えてしまいます。

OLT はトリムのデザインひとつ取ってみてもわかるように、それまでやってきたことをそのまま引き継ぐということをしていない伝統(?)があります。しかし、伝統を重んじていた(と思われる)有力大学クラブの多くがクラブ存続の危機にさらされ、中には消滅してしまったのに対し、OLT は創部 30 年を過ぎてなお、発展途上のクラブです。

こんな今後に期待できる OLT に、つばめ会としても継続的に支援活動を行なってまいります。これからもみなさまのご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

幹事長の言葉

25 期 北村伸介

皆さんこんにちは。昨年 11 月の総会において、つばめ会幹事長に指名されました 25 期の北村と申します。当日は仕事の関係で参加できませんでしたので、この場をお借りして挨拶させていただきます。これからの二年間どうぞ宜しくお願い致します。また、合わせて簡単に自己紹介兼ねつつ学生当時を振り返ってみたいと思います。

2002 年、高校でもオリエンテーリングをしていたので特に迷いなく入部。同期は酒好きが揃い、機会を見つけては部室内外問わず飲み会をしていた記憶が。(飲みすぎて失態を演じることもありましたが…) 現役時代は部長、OB になったらコーチを務め、全国の大会に車を使って積極的に参加していたのも良い思い出。先輩後輩にも恵まれて充実した OLT 生活だったと思います。

さて、3 月にはインカレが行われましたが見事に ME で 6 位入賞、メンバーの皆さんおめでとうございます。OLT 皆さんの日頃からの努力はもちろん、コーチのオフィシャルサポート、現地入りして応援されたつばめ会の皆さんの力があってこそだと思います、お疲れ様でした。

改めて言うまでもありませんが、つばめ会としての主な活動は「会員間の親睦・現役への支援」、この 2 つとなります。今後も合宿やインカレをはじめとする各大会を通じてこの活動を続けていくために、つばめ会会員の皆様のお力が必要となってきますので、今後ともご協力宜しくお願い致します。私個人は久しく大会に参加していませんが、これを機に少しずつ活動をしていきたいと思っています。(健康のためにも…体重が増えてどうしようもありませんので)

最後に、そろそろ新歓も終わるころですが OLT にはどのくらい一年生が入部してくるのでしょうか？毎年 OLT は部員を一定数獲得できているので、今年も興味を持って部室のドアを叩いてくる学生が多いことを祈りつつ。そして酒癖が悪くないことを祈りつつ…。

前幹事長の言葉

坪居大介 24 期

つばめ会の皆様こんにちは。前幹事長（現総務部長）の坪居です。昨年秋の総会にて、幹事長を退任させていただくことになりました。

まず先にお詫びですが、2011 年秋の Slope の発行ができず、まことに申し訳ありませんでした。理由ですか？本人に直接聞いてください…。

思えば 2 年間、あまり幹事長らしいことはしてこなかったなあ…という感想です。各幹事の統率が主な役割になるのですが、それも自分的にはあまり満足できない結果かなあ、と思っています。うーむ。2 年間を通して、幹事長になってすぐに某氏の家（実家）に直接行く羽目になったのが一番の思い出です。こんなことが思い出になっていいのだろうか。

さて、相変わらず各所の大会に出ているわけですが、先日は滋賀インカレ…と見せかけて、海岸トレインというのに惹かれて金沢大大会に行ってきました。現役生 1 人を連れて、片道 400km を運転して 1 泊 2 日で行ってきました。ただ行くだけではつまらないので、初日の金沢への移動では、途中で寄り道して世界遺産の白川郷・五箇山の観光もしてきました。肝心のオリエンはさっぱりでしたが、大会出場というよりは旅行という感じで、なかなか楽しかったです。円井さん（金沢在住）も金沢大大会に出場していました。お久しぶりですね。

もう僕のオリエンテーリング暦も 10 年を超えましたが、やはりそれだけの時を経ると、先輩後輩を問わず、主に卒業時にオリエンテーリングをしなくなってしまった人をよく見ます。というか、そういう

人が大多数です。その中には僕より早い人も相当数含まれていて、何だかもったいないなあ…と毎年思ってしまうものです。

いつもそんなことを思っているんですが、ある時「1分間の深イイ話」というテレビ番組がまだ島田紳助の司会でやっていたころ、当時阪神の下柳投手が出ていた時の話で印象に残ったものがありまして、

「何かを続ける時、辞める理由を考えるのではなくて、続ける理由を考える」

という話でした。

僕はオリエンテーリングが面白いから続けているわけですが、皆さんはどうでしょうか。すっかり運動しなくなってしまった方も、「たまには運動する」くらいの理由でオリエンテーリングをやってくれば、こちらとしてもとてもうれしいものです。

…まあ、そんな感じでオリエンテーリングを続けていると、なぜか学部2年(34期)の知り合いができてしまうわけですが。会社関係じゃないのに10歳離れた知り合いというのも、なかなか不思議なものです。今の現役も、相変わらず元気に頑張っていますよ…とっておきます。ここ数年で酒を飲む量とか回数とかがだいぶ増えているらしいですが。

それではこの辺で。幹事長は退任しましたが、相変わらずつばめ会の会員の皆様とさまざまな場所で会えることを楽しみにしています。

部長の言葉

33 期 長坂 侑亮

つばめ会の皆様、はじめまして。2012 年度東京工業大学 OLT の部長に就任しました長坂侑亮と申します。つばめ会の皆様へのご挨拶をさせていただきます。

昨年度のインカレを振り返りますと、リレー6 位で久々の入賞となり喜ばしい結果となりました。一方ミドル部門では A-final 進出者が 3 人でその全員が当時の 4 年生という状態で満足しきれない結果でした。

このように去年度のインカレでは 4 年生にすべてを引っ張ってってもらっていたという感がありました。そこから脱却するために、目標を掲げました。今年度の大きな目標として、「楽しくみんなで」というのを掲げており、この目標には部全体の底上げというのも含んでおります。あと少しでエリートになれるという部員も多くいるので、これらの部員の底上げを行い、ロングは 7 人、ミドルは A, B あわせて 10 人という今年度のエリートの人数目標の達成を目指しています。現在 2 年生から 4 年生までとても部員の意識が高まっているので、普段のランニング、テクニカルミーティングなど練習を意欲的に取り組み、部員全員で楽しみながら目標に向かって邁進していきたいと思えます。

先輩方には、合宿や練習会、その他の場所で経験談を披露していただいたり、アドバイスをいただくと、現役部員の励みにもなると思えます。各種行事ごとへのご参加お待ちしております。

今年の運営期はいろいろ経験が不足しており、不安であったり頼りなく思われる部分も多いと思えますが、OLT のため精一杯頑張っていきたいと思えます。今年一年間どうぞよろしくおねがいします。

前部長の言葉

32 期 鈴木聖唯

つばめ会の皆様こんにちは。2011 年度の部長をつとめさせていただきました 32 期の鈴木です。1 年半前、オリエンも下手で酒にも強くない自分が部長に選ばれたときは不安しかありませんでしたが、何事も無く 1 年間を終わらせることができました。いや、何もなかったわけではありませんが(笑)。それはもちろん、的確なアドバイスをくださった先輩方、下から盛り上げてくれた後輩、そして色々とサポートしてくれた同期のおかげだと思っています。色々とありがとうございました！

僕も今年で 4 年生になり、研究室に所属し、大学生活の折り返し地点に来てしまいました。研究室は教授を含めても全員で 9 人しかおらず、アットホームな感じで非常に居心地がいいですが、人数が少ないので輪講や雑誌会の担当がすぐに回ってきて大変です。とりあえずは院試に受かることを目標に頑張りたいと思います。ついでにロングセレも頑張ります。

コーチの言葉

31 期 大嶋 拓実

今年度 OLT のコーチとなりました大嶋です。どうぞよろしくお願ひします

今年度のコーチ陣容は大嶋、楠、保川、宮崎、井上（すべて 31 期）というメンバーになります。頼れるメンバーです。

今回は新たな試みとして、部員を 4 つのチームにわけてそれぞれに担任コーチをつけるというやり方を行いたいと思います。狙いとしては競争意識を高める、共にトレーニングをしてもらうなどです。

うまくいくかどうかはわかりませんが、とりあえずやってみたいと思います。

連続入賞を目指して部員とともに努力していこうと思いますので応援よろしくお願ひします。

またコーチだけでは手が足りない場面があると思いますので、その際はご協力お願ひします。

来年のインカレ、期待しててください！！

インカレを走って

32期 山本剛史

つばめ会の皆様こんにちは。OLT32期現4年の山本剛史と申します。今年3月に行われましたインカレを走ってということテーマに原稿執筆依頼を古谷さんから受け、筆を執らせて頂きました。

私は今年で3回目のインカレリレーエリートクラスを走らせていただいたのですが、私にとって今年という年は過去2年とは明らかに異なるものとなりました。昨年度からオリエンテーリングのスタイルを、巡航を高くとにかく走るというものから巡航を落としてもポスト周りを正確にというものに意識的に変えました。それが功を奏し、インカレロングでの12位を始め、山リハ、早大OC大会などでも好成績を残すことができました。

1年時は棚ボタのリレーエリート、2年時は他大からはまともに認知されない程度でしたが、今年になってようやくそれなりの実力を持っている選手として、また1走のスペシャリストとして他大からも東工の1走は山本だろうという認知をされるまでになりました。

私は1走というポジションにはかなりの思い入れがあります。基本時差スタートとなるオリエンテーリングで（パターン振りがあるといえど）同一のコースを走る数十、あるいは数百の選手が一斉にスタートするという特殊な走区です。当然そこにはチェイシングや牽制といった駆け引きが存在します。その駆け引きの中1秒でも早く次の走者へというのはとても面白いです。無論レースの流れを決めてしまうことになるので責任重大ですが、誰が早かったかが一目でわかるのでそれだけやりがいもあるポジションだと思います。

さて今年のインカレリレーですが、地図を見た方もいらっしゃるとは思いますが釈迦谷にさらに尾根沢をくっつけた様なものすごいトレインでの実施となりました。過去2年のインカレが日光・中津川だったこともあり、最初に地図を見た時の印象としてはこんなところでリレーができるのか？というものでした。（しかもリレーはウィニングがそこそこ速い！）自分は地図を読んで頭の中に3Dのモデルを構築し、そこでルートを考えながら走るというかなり茶色に頼ったオリエンテーリングをしているので、このようなトレインで高速チェイシングをするというのはかなり不安でした。そこで今回のインカレは地図読みにかかなりの重点を置きました。主稜線や水系になるくらいの大きな尾根沢の位置関係、高度関係を地図にラインを入れ暗記するまで頭に叩き入れ、何本かコースセットをし、どのようなラインを取るかのイメージトレーニングもしました。

今年トレーニングに打ち込めた理由は昨年一昨年共に7位という悔しさが大きかったと思います。特に昨年は自分が1ポで隣ポを叩き、敗因となりました。インカレミドル3位入賞の大嶋さんを擁しながらも7位。非常に悔しく、申し訳ない気持ちでいっぱいでした。今年はその大嶋さん最後の年であり、なんとしてもリレーエリートのメダルを持って卒業してほしいという強い思いもありました。

当日のリレーオーダーを見た時には、ああやっぱりなあと思うようなメンバーでしたね。東大の新保、一橋の細淵、名古屋の内田さん、東北の関、京都の寺田など1走ならこいつらだろうという山リハでもトップ争いをした連中でした。特に誰を目標にするとかを決めることもなくスタート。地図を見ると1ポまでが長い長い。僕の持論として、1走は隣ポを叩かず1ポを一番で取るのが何より大切なので舗装道を必死に走りました。あとから見たところ最初のパターンは奥1つと手前2つというような振りになっていたようです。3ポへ向かう途中で細淵とチェイシングになりました。その後は第一中間直後で新保を飲み込んだりしながら4人で集団走。第二中間直前のパターン分けで僕だけ違うパターンに切り離されたわけですが、今年は地図読みに力を入れてきたこともあり、これを大きなミスなくこなしてビジュアルまで走りました。ただ集団から外れ巡航が落ちたため第二中間ではトップと離され会場みんなはハラハラしたかもしれません。ここで焦らずに最終ループをまわられたのが今年のオリエンの成果だったと思います。ビジュアル後の尾根たどりなどを無難にこなして、最後にラス前でツボってる集団を躲しゴールしてみれば結果は5位(関淳のE-cardが故障していたのでLapCenterでは6位になってますが)と納得行く結果を残すことができました。その後2走の曾原が6位でつなぎ、3走大嶋さんスタートの時点で7位東北田邊さんとの差は僅か6秒。去年の記憶が蘇ったのは僕だけではなかったと思います。その後第一中間までは東工東北の入賞ライン上でのチェイシングが繰り広げられましたが、先に会場に帰ってきたのは我らが大嶋さん！しかも5位の金沢辻さんにぴったりつけていました。ビジュアルで計った7位東北との差は2分以上で、この時から入賞が現実味を帯びてきます。それから待つこと12分半、先に帰ってきたのは辻さんでした。残る入賞の椅子はあと一つ。なかなか大嶋さんが来なくて不安にもなりましたがさらに待つこと2分半程で大嶋さんが会場に姿を現しました。会場に残っている部員全員でラスポゴールを伴走。当然のノーペナで東工3年ぶりの入賞が確定しました。

入部当初から部の目標にありながら達成できなかつたりレー入賞を3年目にして達成できて非常に嬉しく思います。応援、ご支援頂きましたつばめ会の皆様方本当にありがとうございました。この御恩は来年以降のインカレ連続入賞という形で返していきたいと思いますのでこれからもよろしくお願ひします。大嶋さんが抜けたから東工はもうだめだなどとは言わせません。最後に表彰式後の1枚の写真とともに筆を擱かせて頂きます。



インカレを走って

曾原(32期)

今年のインカレミドルの感想は、ミドル B 本戦は希望が丘（通称：絶望が丘）特有の細かい地形に惑わされ、その中でペース配分を誤ってしまったりなどで B エリート部内最下位と、関西テレインの怖さを思い知らされる不甲斐ない結果から始まりました。このミスからその夜は『俺がリレー本戦も足を引っ張るんじゃないか、自分は大丈夫なのか。今からでも他の人が行った方がいいのでは？』とかなり心配になってました。そのような精神状態で臨んだインカレリレー。でも、その前からもいろんな人に励まされ(松澤さんと一緒にウォーミングアップしながら話したり、田村様やリレーメンバー、他の部員とも話してました)、それで緊張も少しはほぐれたのか、ふたを開けてみると、リレーでは2走として初めてエリートを走りましたが、結果としてはリレー入賞。緊張もあつてか満足感や喜びより先に正直ほっとしてました。そして、この結果は、1走のやまたけや3走の大嶋先輩の素晴らしい走り、さらにはコーチの方々や他の部員が精神的に支えになってくれたりしたおかげだなども感じていました(緊張に弱い私には励ましは本当に感謝です)。

次回は大嶋先輩も引退なさっていますが、その中でもちゃんと入賞できるように、そして、次回こそはそれにちゃんと貢献できるよう頑張りたい。いつもよりそう思わせてくれるいいインカレでした。

インカレを走って

31期 大嶋 拓実

初めに今回のインカレを振り返りますと、個人選手権クラスは残念ながら12位に終わりましたが、団体では6位に入賞することができました。

選手権クラスは個人、団体とも昨年に続く2度目の出場となりました。昨年は個人戦では入賞できたものの、団体戦は入賞を逃してしまう悔しい結果でしたので、今回雪辱を果たせてよかったです。

個人戦に関してはシード選手になって皆さんを楽しませたかったのですが、ロングであえなく撃沈してしまいました。12位という結果でしたが自分としては満足いく順位でした。

リレーは昨年に引き続きアンカーでの出場となりました。正直今年の入賞は厳しいかと思っていましたが、1走・2走の山本君、曾原君がかなり良い走りをしてくれて希望が繋がりました。

6位でもらうアンカーはこんなにつらいものなのかと・・・

田邊君（東北大）にスタート直後に追いつかれたときには、「マジ無理」と思いましたが、後から思えば現役生活もっともエキサイティングなレースをすることができて楽しかったです。皆さんにもお楽しみいただけたようで幸いです（笑）

かなりきついレースでしたがアンカーの意地、前の2人の思い、応援してくれているみんなの思いのおかげでなんとか最後まで頑張ることができました。そういう点あの瞬間はOLTのすべてを背負って走ることができていたと思います。

ゴールした瞬間はいまでも忘れられないくらい最高の瞬間でした。応援してくださった皆様、遠く滋賀まで駆けつけていただいたOBのみなさんありがとうございました。

そして4年間を最高の形で終えることができよかったです。皆様ありがとうございます。

インカレ観戦記

坪居大介 24期

先日、滋賀インカレに行ってきました。

既にご存知の通り、リレーにてMEクラスは3年ぶり4回目の6位入賞を果たしました。

僕はいつものようにミドル・リレーとも併設大会を走ってきました。

せっかくなので、インカレの観戦記でも書いてみようと思います。

※学年表記は全てインカレ当時のものです。つまり4年=現M1=31期。

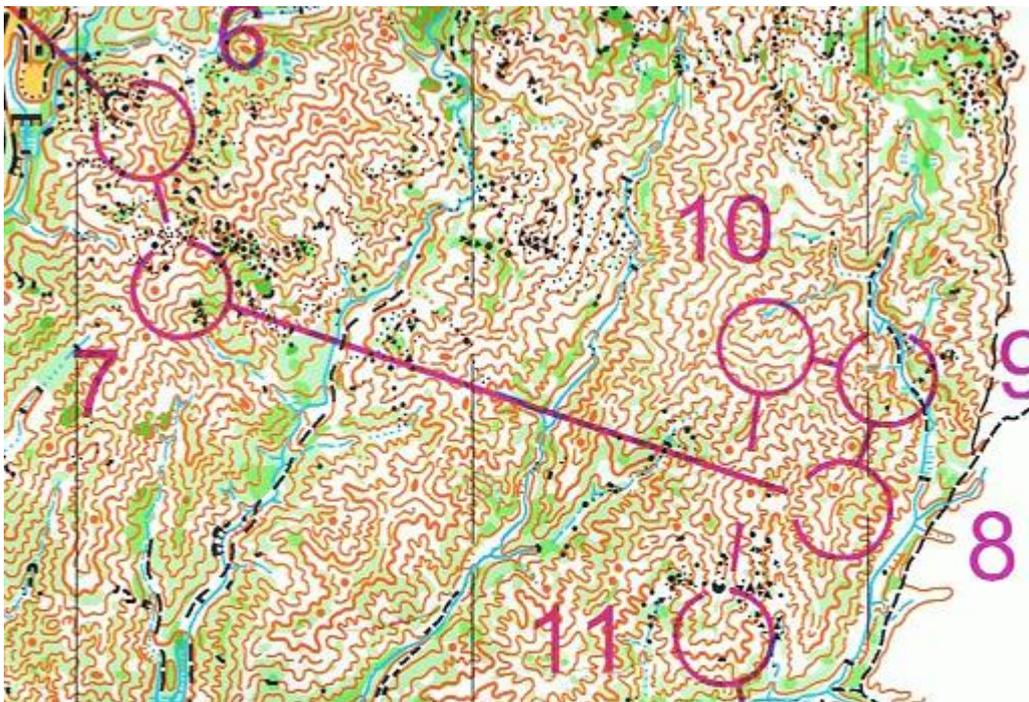
・ミドルを走るまで

金曜夜に群馬を出発し、何をトチ狂ったか全部下道で群馬→軽井沢→山→松本→木曾→岐阜→米原→竜王（インカレ会場）というわけで片道400kmの運転。途中の睡眠時間などを含めて所要時間は13時間でした。それでいて会場付近到着は開場の1時間前というミラクル。

・ミドル～自分のレース～

今回のインカレのトレインは超難しいトレイン。尾根沢がものすごく細かく分岐し、植生はあまりよくなく、見通しも悪く、細い道はあるものものすごく走りづらい...これはおもしろそう！

というわけで自分のレーススタート。前半は比較的道のそばにポストが置いてあるため、まだ取りやすい。でも地形が細かすぎて、そもそも地図を見ても良く分からないので慎重に進み、恐る恐るポストを取る。これでなんとか中盤までは進む。でも問題は7→8。とんでもなく難しい。道がない。ルートが思い浮かばない。でもまあ進むしかない。



問題の7-8。

こんなのどうやって行けと。画像が切れているが、だいぶ南側に細い道は一応ある。

※画像がつぶれていたらごめんなさい。

※レース前半は細い道があるのでそこまで難しくない。

というわけで進んだら、なんとか8に着いたと思ってポスト番号を確認したら11でした。10分ミス。でも「よく10分で済んだな...」と思えるミスでした。

というわけでミドルのレースは終了。でもこのエリアにはもう1回くらい入ってみたいものです。俺ってMですね。ちなみに俺の走ったOAL1は2.9km/240mで、松澤さんが30分でした。

・ミドル～観戦～

さて、自分のレースは案の定討ち取られて終了したものの、インカレといえば観戦。というわけで、先に大体終わっていたB-finalの結果を見る。最大の注目は明日リレーを走る山本(3年)と曾原(3年)だ。

...あれ?遅い。どうやら2人とも不発の様様。まあ勝負は明日だし...

※近年のインカレミドルは、関東ミドルセレにてA-finalおよびB-finalを決定して、インカレ本戦ではレース1本です。以前のようにインカレ本戦午前で予選というスタイルではありません。

また、A-finalとB-finalはほぼ同じコースです。

で、A-final。今年は男子3人、女子1人。

A-final最大の問題は、2.8km/195mでウイニングがなんと40分。キロタイムは実に14分。プログラムが発行されたOC大会で、某氏が思わず運営に誤植じゃないか聞きに行くほど。いったいどれだけエグイコースなのか...

さて、男子のほうは最初にスタートした楠が帰ってこない。どうやら大ぶっ飛びをかました様子。このままでは後ろのスタートの宮崎に抜かれてしまうのでは?と思ったその時。



...お前らは何をやっているんだ。

(念のため、右側の人はスタートが早かったので先にゴールしています)

あ、うちのトップは大嶋で 11 位でした。お疲れ様です。あれだけ荒れたレースでいい順位でゴールするあたり、さすが東工大のエースですね。

レースのほうは案の定凄まじい荒れっぷり。ME はシード 8 人中 3 人が 53 人中 20 位以下。ラップ解析にてミス率 1 ケタは 3 人だけ。ミス率 30%オーバー(=大ぶっ飛び) は 16 人。

ちなみに ME の優勝タイムは結局 36 分。キロタイムにして 13 分でした。

明日のリレーがどれだけ荒れるんだろう...という一抹の不安を残してこの日は終了。

観戦に来た OB は、ミドルの日は M1 を入れて全部で 15 人くらいでした。

・ミドル～夜～

実は今回のインカレが楽しみだった最大の理由、それは、

「24 期が 6 人揃ってリレー併設で 2 チーム出す」ということ。

というわけでこの日は会場近くのホテルにちゃんと 6 人集まり、みんなで焼肉を食べていました。おいしかった。

あとは明日のチーム決めをしたり、旧マップを見せていろいろ話をしたり。さすがにリレーの日にあのエグイエリアは使わないだろうから、困ったら道を使うべしとアドバイスしておきました。

・リレー～自分のレース～

さて、リレーはせっかく同期が集まる以上、下手なレースをするわけにいかない。しかも同じ 1 走の名嘉眞さんにはインカレリレーではいつも負けているというのもあって、いつも以上に気合が入る。

というわけでスタート。コースはほぼ予想通り。1 走だから、きっちり道を走って他人を使~~って~~アタックだ。というわけで序盤は問題なし、中盤で少しミスってしまったため 1 人旅になるが、その後はなんとかミスらずに行く。...と、ここで永瀬さんと併走。スタート時間が違うと勘違いして不安になるも、最後の最後に突き放してなんとか勝利。懸案の名嘉眞さんには大勝(あっちの自滅)、同期内ではトップタイムと、成績は当初の目的をほぼ達成。コースはそこまで難しくなく、ひたすら道を走って少し尾根とかに入る...というレッグが大半を占める、いかにもリレーらしいなあというのが感想でしょうか。

...ところが、同期内でトップタイムと入ったものの、久保田(オリエンが 1 年ぶり)とは秒差。これは現役時代はあっちのほうが成績が良かったのでまあいいものの、岩田(オリエンが 5 年ぶり、現役時代は俺とほぼ同じくらいの成績)と 2 分差しかついていないという結果。俺の数年間はなんだったんだろうか...

同期で走るのはいいものです。ぜひ次のインカレでは皆さんでチームを組んで走ってみませんか？つばめ会で多数チームを出せば、と思っています。



左側が 24 期、右側がその他 OB の集合写真。OB はリレーの日はトータルで 20 人くらいでした。

ちなみに、このあと温泉に行って、滋賀→東京（東急線多摩川駅）を夕食休憩込み 6 時間で走るという無茶をやっていました。浜名湖 SA→東京無休憩は大変だった…。まあ同乗者がいるのでそこまで大変ではなかったけど。

・リレー～観戦～

※俺は併設を走っていたので、観戦したのは 2 走ゴール以降です。

それまでは結果から見た想像です。ご了承ください。

さて、今年のリレーメンバーは、山本（3 年）→曾原（3 年）→大嶋（4 年）。

各走者について詳しく見ていくと、

山本：1 走は 3 年連続。どうも 1 走が得意な性質らしく、関東リレーの 1 走もやたら早かった。

曾原：リレー ME は初めて。足は速いが緊張する性質なのか、セクションにはやや弱い。

大嶋：3 年・4 年で 3 走。3 年のインカレミドルにて 3 位入賞。東工大のエース。

といったところ。（坪居評価）

1 走は期待通りの走りで、東大を除いたトップ集団にきっちりついていく。6 位通過で 2 位とは 3 分差。トップの東大は 2 位に 4 分差をつけるという独走状態。

2走も申し分のない走りを見せて、ここでも6位通過。3分前に京都・一橋・名古屋・金沢の2～5位グループ、ほぼ同時に東北、3走が早い新潟は8分後ろ、早稲田もはるか後ろ。ちなみに東大はここでもトップタイムをたたき出す。

この時点で、東工大入賞への道は、東北に抜かれても金沢を抜いて6位か、東北に競り勝って6位かの2択となる。あ、~~どこかがペナるという選択肢もありますね。~~

さて3走。ビジュアルを各大学が通過し、上位チームはほとんど崩れず、金沢が通過...すぐに東工大が通過。ここでも6位、すぐ前に行く金沢に勝てば5位。...東北は3分ほど遅れてビジュアルを通過。あとはビジュアル後の勝負。そんなに長くないので問題はないはずだ。
...4位までは確定、そして金沢が5位でゴール。...大嶋が帰ってこない。これはまずい、東北に捕らえられる？そしてしばらく経ち、遠くに立っていたコーチの小山がこちらに合図。そして。



東工大6位入賞。みんな、おめでとう。

表彰式ではウィダーが猛威を振るっていました。お前ら相変わらずだな。

というわけで、インカレ観戦記でした。

インカレ観戦はいいものです。多数のOBがいつも駆けつけてきてくれますし、現役たちの頑張りを直接的に見ることができる。

もう現役生の顔が分からなくなったなどと言わず、ぜひ皆さん一緒にインカレに行きませんか？

近況報告

26期 松井弘毅

つばめ会の皆様、お久しぶりです。26期の松井です。

社会人4年目になった今でも、相変わらず大阪に住んでいます。学生時代にWINGの私のページのネタを練っていた頃が懐かしくて原稿依頼を受けてしまいましたが、久しぶりすぎてどんなテンションで書けばよいのか分かりません。しかも、今は原稿締め切り2時間前で焦っています。オリエンテーリングに関係のない内容が多いのですが、近況報告をさせていただきます。

【仕事について】

入社以来、ずっと照明の電源装置（電気回路部）の開発を行っています。ここ数年の照明業界では、白熱灯や蛍光灯といった既存光源からLEDへ、開発対象が急速にシフトしていています。私は昨年度まで蛍光灯の電源開発ばかりを担当してきたのですが、今年度からLED電源も担当するようになり、新たな知識獲得のために日々勉強が欠かせません。

ちなみに、5/22に東京スカイツリーが開業しますね。弊社のLEDが使われているので、私もそのうち点灯しているところを見に行きたいと思います。また、みなさまのご家庭においてはぜひパナソニックのLED照明をご検討ください。

【趣味について】

申し訳ないですが、社会人になってからオリエンテーリングとはほぼ無縁の生活を送っています。それでも、たまに大きな公園に行って、その公園の常設ポストが記されているオリエンマップが売っていたりすると買ってしまいます。

オリエンの代わりというわけではないですが、1年ほど前から趣味でアルトサクスを始めました。週1回ヤマハ音楽教室に通っています。楽器なんて小学生の時にリコーダーを吹いた以来で、楽譜も読めないところからスタートしましたが、なんとカルパン三世のテーマらしきものが吹けるようになりました。もう少しうまく吹けるようになったら、もっと人前で披露していきたいですね。

【生活について】

今年の11月に結婚します。相手は同じ会社の同期です。入社した年に付き合い始めたので、結婚する頃で3年くらいのお付き合いになります。学生時代のことを考えると、まさか自分がこんなに早く結婚できるなんて嘘のようです。相手の出身地が北の大地なので、OLTにお邪魔することがあれば鍛高譚でも差し入れに持っていこうと思います。

【最後に】

- 伸介さん&糸永ご結婚おめでとうございます！幸せな家庭を築いてください。
新居には LED 照明を始め、弊社の家電をご検討くださいね！
- 某先輩方、GWの家族旅行中に酔っぱらって電話をかけてくるのは止めてください（笑）親が近くにいるのに〇〇のお店に行った話とか、胸がどうとかいう話できませんから！
5月末は結局飲みに行けなくて申し訳なかったです。またの機会に飲みましょう。
- つばめ会の皆様、またいつかお会いできる日までお元気で。

近況報告

28期 近藤 友洋

原稿依頼を受けたまではいいものの、何を書いていいか皆目思いつかず。過去の原稿を参考に、とりあえず自己紹介から始めてみます。

28期 近藤 友洋

化学工学科化学工学コース卒（最終学歴は学部卒です）

3年時には部長

今年度から、つばめ会名簿係

社会人2年目に突入しました

愛知県出身ですが、今は住所が戸塚、勤務先が中央林間の神奈川県民です

簡単にこんなところでしょうか。後はテーマを絞って適当に。

『会社』

上でも書きましたが、社会人2年目です。残念ながら自部署に後輩が入らなかったのも、まだ先輩気分は味わえていません。

仕事は空調機メーカーで設計をしています。扱っているのは家庭用のエアコンではなくて、工場や倉庫向けの巨大なものです。漁港などの冷凍倉庫にも納めているようで、東北向けの仕事も多少増えています。

『オリエンテーリング』

久しくやってないです。思い返すに、3年前？の日光のインカレで同期とOBチームで走ったのが最後でしょうか。（参考：slope27の糸永さんの原稿）

社会人になってから体重増加気味なのでランニングはするようにしていますが、テラインまでは中々遠いです。

『大学』

近況ではなくなってしまうのですが、2年ほど前のことを。

28期は留年者が多くてややこしいのですが、私は厳密には1年半留年していました。2005から2008年

度までの4年間に加えて、1年半の留年で2010年9月に卒業しました。

2011年4月の入社までは、半年間警備員のアルバイトをして生活していました。

守秘義務とかあったのであまり詳しくは書けないですが、恵比寿駅や目黒駅のホームに立っていたこともありました。

『野球』

やるのは苦手なのですが見るのは大好きで、大学の中から地元の中日ドラゴンズの応援に精を出しておりました。

社会人となって資金に余裕ができたので、去年はついに日本シリーズ観戦のため福岡に遠征してきました。まあ負けてしまったわけですが。。。

今年は連覇を達成した落合監督も去り、正直なところ小休止の年だと思っています。選手の入替わりは少ないのでAクラスは大丈夫でしょうが、日本シリーズは期待薄だと思っています。

取り留めもなく書いてきましたが、こんなところでしょうか。

とりあえずは、つばめ会幹事の職を全うしたいと思います。皆様、頼りない名簿係ですがよろしく願いします。

近況報告

29期 御崎智之

つばめ会のみなさん御無沙汰しております。近況について書かせてもらいます。

今春から社会人になりました。ただ仕事はもっぱら実験室のようなところであるものがほとんどで、雰囲気もアットホームな感じなので、学生時代とそれほど大きく変わった感じはありません。それでも朝早く起きて9時までに会社に行かなくてはならないというのはかなりつらいです。

社会人になって一つ大きく変わったのは一人暮らしを始めたことです。滋賀県の野洲市というところに住んでいます。春のインカレが行われた希望が丘文化公園のかなり近くですと言えばわかる方もいると思います。雰囲気としては広大な田んぼの真ん中を新幹線が爆走しているような、のどかなところですが、もちろん近くに新幹線の駅はありません。もう一つ JR 琵琶湖線の新快速が田んぼの真ん中を爆走しています。こちらは寮から3キロぐらいのところに駅があって、京都、大阪、神戸まで一本で行けるので、休日には重宝しています。京都、大阪あたりはかなり都会なので、欲しいものはたいてい揃うし、ついでに観光なんかもできるような便利な街です。ちなみに滋賀県内では、買い物はもっぱら平和堂（アルプラザ）です。県内のすべての都市に平和堂があるんじゃないかというくらい平和堂だらけです。いろいろ売ってて便利なのですが、若干の物足りなさは否めません。

実際の寮での暮らしはというと、ネットなし、テレビなし、スマホが唯一の娯楽という苦しい感じになっています。それでも休日は関西の街中をぶらぶらしてるだけで、そこそこ楽しいのでそこまで困ってませんが、平日のアフター5はめちゃくちゃ暇です。近所に TSUTAYA でもあればいいんですが、今は入社一カ月なので、幸か不幸か残業もなく時間をもてあましてる状態です。ランニングを再開しようかなと思っていますが、夜は道が暗過ぎてどこを走っていいのかわかりません。ただ、いくら文句を言っても、ないものはないので、懐中電灯でも持って走るしかないかなと思っています。道は平らなんで走ったら気持ちいいと思います。

ここまで野洲でのことを書きましたが、5月から11月の期間は、金沢での工場研修というイベントが待っています。半年間。長いです。金沢では関西にいるときのように週末は買い物だ、観光だ、と言ってもひと月で飽きそうな気しかしないので、どう過ごすのかは結構シビアな問題です。そろそろ車を買うのもありかと思っています。でなければ同期が車を買うのを待つのもありだと思います。なんにしる先のことなのでよくわかりません。

ここまでいろいろ書きましたが、要は「御崎は関西にいる」ということだけ覚えてくれればと思います。なので、関東で飲み会があってもなかなか行けないと思います。ただ、何かイベントがあるときは誘ってください。9割方いけないと思いますが。逆にいえば10回に1回くらいは行けるかもしれません。オリエンもやりたいなと思っています。ということで、また何かの機会にお会いできたらと思います。失礼します。

2011 年度つばめ会活動実績(2010.12～2011.11)

年月日	開催場所	イベント名	詳細
2010.12	大岡山	第14回つばめ会総会 開催	
2010.12		つばめ会会報「slope」 28号を発行	
2010.12	日光	関東ミドルセレ	サプリメント差し入れ
2010.12	日光	OLT 冬合宿	OB がコーチとして参加
2011.01		つばめ会名簿更新・ 公開	公開は申告制
2011.02	日光	インカレロング再競 技	奈良 ICL(2010.11)の不成立を受け て選手権のみ開催
2011.02	日光	山リハリレー (旧関東リレー)	OB チームで2チーム出走
2011.02	富士	OLT-IC 直前合宿	OB がコーチとして参加
2011.03	中津川 (岐阜)	インカレミドル・リ レー	プログラムに広告を出稿 サプリメント差し入れ ミドル男子：大嶋(3年)が3位入賞 ミドル女子：田村(4年)が6位入賞 リレー女子：永倉(立教)・井上(3年)・ 田村(4年)が5位入賞
2011.04		事務局長交代	堀越(29期)から高野(30期)へ交代
2011.05	富士	全日本大会	選手権は円井(19期)、小山(27期)が 出走
2011.05	大岡山	M1 への説明会・懇親 会開催	新 M1(30期)は7名
2011.06	越生	関東ロングセレ	サプリメント差し入れ
2011.06		つばめ会会報「slope」 29号を発行	
2011.08	八ヶ岳	OLT 夏合宿	OB が多数参加
2011.09	笠間(茨城)	OLT 杯	つばめ杯は小山(27期)が優勝 新人優勝者へ賞品を提供
2011.11	松本	インカレロング	サプリメント差し入れ

※ 敬称略とさせていただきます。ご了承ください。

※ 活動内容には有志での活動を含んでいます。また、有志での活動は他にも多数あると思われるので、
全てを書ききれいていません。ご容赦ください。

2010-11 年度 つばめ会 収支報告書

期間：2010年12月4日 ～ 2011年11月26日

収入の部

科目	金額	摘要
前年度繰越金	229,115	
会員会費	75,000	25人
学生会員会費	7,500	5人
寄付	4,000	
利息	0	
合計	315,615	うち繰越金以外 86,500

支出の部

科目	金額	摘要
ミドルセレ差し入れ	4,760	アミノバイタル 他
インカレミドル差し入れ	8,272	アミノバイタル 他
インカレミドルプログラム広告	18,000	
インカレミドル報告書広告	18,000	
ロングセレ差し入れ	6,106	アミノバイタル 他
OLT 杯新人戦賞品	9,400	ラップ時計 2つ
インカレロング差し入れ	11,896	アミノバイタル ウィダーinゼリー 救急用品 他
インカレロング広告費	0	出稿無し
総会案内葉書	4,500	
合計	80,934	

(収入合計) 315,615

(支出合計) 80,934

(次年度繰越金) 234,681

上記の通り、2010-11 年度収支報告いたします。

会計 糸永幸平 印

ML・ホームページについて

つばめ会 ML(メーリングリスト)

つばめ会会員間の連絡手段の1つとして立ち上げています。大会情報・観戦記、同期会・飲み会の連絡、近況報告などお気軽に使ってください。メールアドレスは となります。

ご不明な点がありましたら、管理者の近藤 (28 期)までご連絡ください。

また、この ML に関するホームページ(登録メンバーのみ)にて過去ログなどを閲覧することもできます。<http://groups.yahoo.co.jp/group/tsubame/> までアクセスしてください。

また、つばめ会および東工大 OLT のホームページが稼働中です。ぜひご覧ください。

つばめ会のホームページ 管理人:古谷 (29 期)

<http://www.geocities.jp/tsubamekai/>

東工大 OLT のホームページ 管理人:福地(33 期)

http://www.geocities.co.jp/titech_OLT/

編集後記

広報作製というのは、~~手時間がかかるのが難点ですが~~、近況報告依頼において、懐かしい人に連絡が出来て面白いです。今年の会報はオリエンテーリングから離れてしまった人達に、オリエンテーリングはしないけど、会報ぐらいは読もうかなーと思って頂けるような物にしたい!と思っています。

自分自身は、現在千葉県在住。今までとは違う慣れない環境に戸惑いながらの生活に苦戦中です。卒業してから2カ月しか経ってないのに、性格が落ち着き、大人びた雰囲気になったと言われます(笑)。

オリエンテーリングは久しくやっていないのですが明日、一年ぶりぐらいに行ってきます。社会に出て仕事以外のコミュニティーの大切さを実感した今日この頃。時々は大会に行きたいと思っているので、見かけたら声を掛けて下さい。

それでは次の会報で

古谷 嵩 (29 期)

東京工業大学オリエンテーリング部 OB/OG 会「つばめ会」会報 “Slope” 30 号

発行責任者:北村 伸介

編集責任者:古谷 嵩 (takashi_0605@hotmail.com)

発行年月日:2012 年 6 月 2 日